

『事務局通信』第11号

平成30年1月15日発行
発行者 熊本県里親協議会 会長 岩見照也
編集責任者 事務局長 宮津美光

協議会事務局では里親同士、里親と児童相談所または里親と地域社会を『つなぐ』をテーマに事務局通信を発行しています。私たち里親自身が里親のために取材をし、分かりやすく編集してまいります。今年もよろしくお祈りいたします。

お知らせ1 事務局通信について

事務局通信は毎月15日に発行することとしました。それぞれの支部活動を支援したいと考えています。お知らせや関係機関からのお知らせすべきことなどがありましたら、情報提供いただければ掲載しますので、ご利用ください。

支部活動のお知らせについては原稿をデータでいただければ印刷し、別紙添付で同封いたしますのでご利用ください。

お知らせ2 熊本市支部の活動

第4回「小さな勉強会」という交流会 in 南区
主催 熊本県里親協議会熊本市支部
期日 平成30年1月25日(木)
時間 14:00~15:30
会場 南区幸田まちづくりセンター
担当地区委員 矢木さん

第5回「小さな勉強会」という交流会 in 北区
テーマ 里親登録をした私たちのつづき
(未委託里親)に声に耳を傾けます
主催 熊本県里親協議会熊本市支部
期日 平成30年2月24日(土曜日)
時間 10:00~12:00
会場 児童養護施設 龍山学苑
熊本市北区龍田6丁目3-60
096-338-0845
担当地区委員 駒井さん

お知らせ3 1月13日 社会的擁護新ビジョンについての研修会がありました

優里の会主催、県中央児童相談所2階会議室で行われました。まず中央児相の高三瀨所長より厚労省より示された新ビジョンについて資料をもとに行

政説明がありました。そのビジョンの内容を箇条書きにまとめたものは以下のとおりです。

新しい社会的養育ビジョンのポイント

- 原則、就学前の子どもは施設への新規措置入所を停止する
- 学童期以降の子どもの施設の滞在期間は原則1年以内とする
- 施設は里親支援や障害児のケアなど多機能化を進める
- 5年以内に3歳未満の子どもの里親委託率を75%以上にする
- 7年以内に就学前の子どもを里親委託率75%以上にする
- 10年以内に学童期以降の子どもの里親委託率を50%以上にする
- 里親のリクルートや支援を一貫するフォスタリング機能を強化する
- 5年以内に1000人以上の特別養子縁組を成立させる
- 身近な市区町村におけるソーシャルワーク体制を構築する

行政説明の後、ワールドカフェ方式による「里子・里親支援のために必要なこと」というテーマで4~5名の小グループでのワークショップでのテーマに沿ったみんなの意見を大切に話し合いが行われて、いろいろなアイデアが生まれました。最後にみんなでアイデアへの評価を行いました。この自主研修を受けて自分自身にできることは何かと考えさせられました。「すべては子どもたちの幸せを願って！」まだまだ私たちにできることはたくさんあると思いました。

お知らせ4 1月15日 中央児相研修会 虐待防止機構 CAPO 島田妙子理事長の講演『当事者の声』アンガーマネジメント研修
島田さんは約2時間の講演を立ったまま私たち

に語りかけてくれました。それは自分自身が虐待にあった体験談であり、その内容の悲惨さに涙する者もいて、誰一人として席を立つ者もなく、真剣に皆さん聞き入っていました。ただ島田さんの話は虐待を受けたという悲しい話に終わらず、虐待をする親自身にも、救いの手を差し伸べねばならないと訴えておられました。まさに、ご自身の父親も昔はとっても優しい子煩悩な父親だった。それが、ある日の出来事をきっかけに、暴力がエスカレートしていき、止まらなくなってしまって、昔の優しかった父は、すっかり変わってしまったというのです。そこでアンガーマネジメント(怒りのコントロール)が大切で、その手法について、専門家として教授されました。実体験をもとにしたお話と、アンガーマネジメントの研修は、子どもと向き合う私たちに情熱と使命感を呼び起こさせてくれる良い研修となりました

著書 『e love smile～いい愛の笑顔を～』 1,2
『虐待の淵を生き抜いて』 など

心温まる里親家庭の 小さなエピソード募集しています!!

里親家庭では子どもとの新たな出会いから始まる日常生活の中で、さまざまなエピソードがあります。そんな出来事の中から、心温まる出来事を募集します。思い出の絵や作文、写真どのようなものでも結構です。

お知らせ 5 ランドセルがプレゼントされました

メーカーの株式会社セイバン社より新一年生へ希望する色のランドセルが贈呈されました。12月13日にセイバン心齋橋店で贈呈式がおこなわれ、里子5名に、サンタクロースに扮した社員様から手渡されました。今年で5年目となります。

全国里親会(河内美舟会長)からセイバン(泉幸子常務)に感謝状を贈りました。全国で169名へ(30年度の新1年生)クリスマスプレゼントとして全国で配られました

熊本県内では3名にクリスマスのプレゼントとして届けました。元気に育ってほしいと多くの方の願いが詰まっているランドセルです。

元気に学校へ通ってくださいね!

お知らせ 6

JXTG 奨学助成の応募が始まっています

JXTG グループは里親家庭の子どもなどが大学、短期大学、専門学校に進学する際の支援費などとして、1人当たり一時金10万円の助成を行います。締め切りは2月26日までです。詳しくはホームページでご確認ください。

<http://www.zensato.or.jp/syogakukin/3988>

お知らせ 6 会費まだの方よろしくお願ひします。 会費納入をお願いします

～ゆうちょ銀行にも口座開設～

協議会の活動は主に会員の皆さんからの会費で運営されています。まだ、新年度会費納入がお済みでない方は会費納入をお願いします。

振込の負担軽減のためにゆうちょ銀行にも口座を開設しました。肥後銀行と郵便局のどちらでも皆さんの負担の少ないほうで振り込みいただければ結構です。よろしくお願ひいたします。

ファミリーホーム	20,000円
委託を受けている方	15,000円
未委託の方	5,000円
賛助会員	5,000円
ボランティア会員	3,000円

肥後銀行 子飼橋支店 154
普通口座 普通 口座番号 1971318
熊本県里親協議会 会長 岩見照也

ゆうちょ銀行
記号 17110 番号 30834161
クマモトケンサトオヤキョウギカイ
代表者 岩見照也

※送金された方の通帳名義は会の通帳に入金として記帳されていますので、ご安心ください。

すべては子どもたちの幸せを願って!

〈新賛助会員加入者名〉

阿部興紀様 2口
戸田玲子様 1口
北御門すすぐ様 3口
(株)鶴重 富田様 2口

温かいご支援ありがとうございます(順不同)

〈支援企業・支援団体〉10口以上

里親協議会の活動を支援します

○医療法人聖粒会 慈恵病院
○ふるさと元気ドレッシング工場

〈熊本県里親協議会 事務局〉

事務局長 宮津美光
事務所 861-8031 熊本市東区戸島町 1177-3
電話(Fax 同番) 096-380-4666
携帯 080-5250-4666
Eメール pygkb624@yahoo.co.jp

